

忠別ダム特集



忠別ダムは、石狩川と忠別川の合流点より約31Km上流の左岸、東神楽町字志比内、右岸、東川町ノカナンに建設された多目的ダムで、平成19年3月に完成しました。ダムの形式は、下流側からみて右側が重力式コンクリートダム、左側が中央コア型フィルダムの複合ダムと呼ばれており、この形式では日本最大級の大きさを誇ります。

忠別ダムの目的

洪水調節

大雨や雪解けでたくさんの水が流れると、川が溢れて洪水が起こってしまいます。そこで、忠別ダムでは洪水が起こりそうなときには、ダムに水を貯めて川に流れる水の量を少なくして、被害を少なくします。



河川環境の保全 (流水の正常な機能の維持)

川の水がなくなったり、減少したりすると、川の周辺に生息する生き物が生活できなくなってしまいます。それを防ぐために、ダムに貯めている水を流して豊かな自然環境を保ちます。



かんがい用水の供給

雨がしばらく降らないと、川の水が少なくなり、水田や畑に水も足りなくなります。このようなときにダムで貯めている水を流して水田や畑に必要な水を与えます。



水道用水の供給

生活が便利になるとシャワーや水洗トイレなど、たくさんの水が必要になります。水道水をいつでも安定的に安心して使えるように、ダムに貯められた水を家庭に送ります。



発電

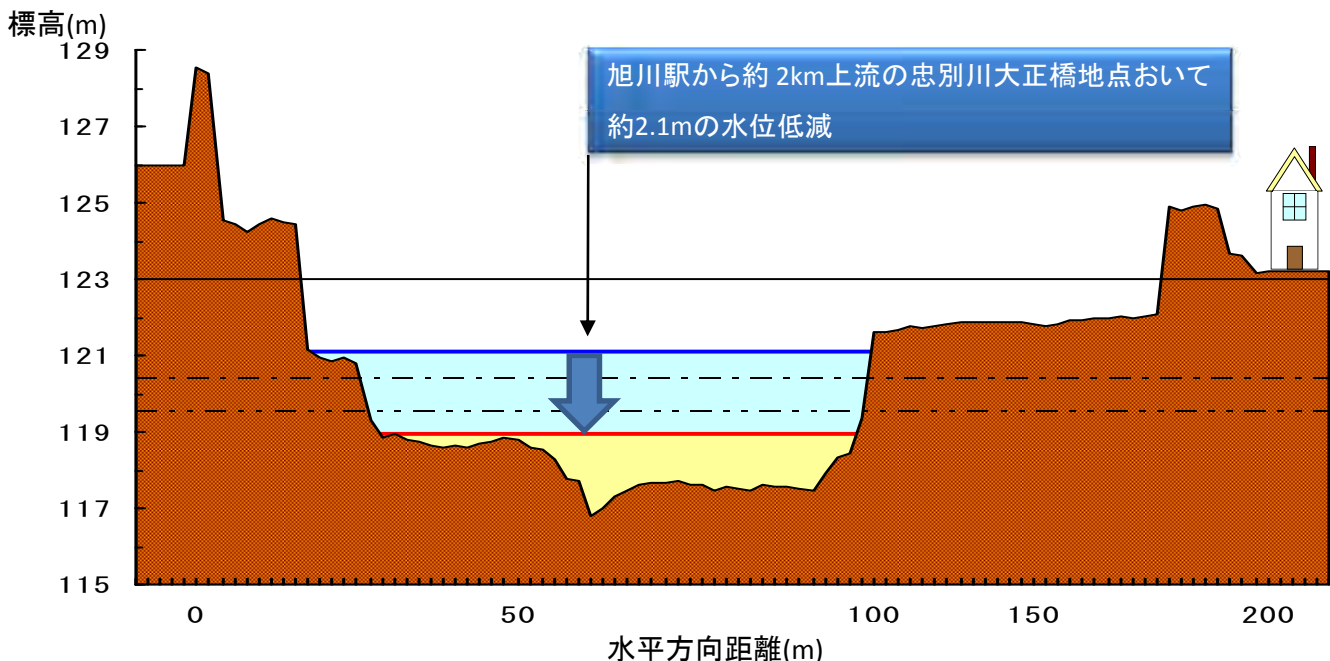
ダムの水の力を利用して、北海道電力(株)により新たにダム直下で最大10,000kwを発電し、電力を供給します。



忠別ダムの防災操作効果について

忠別ダムは、平成19年の管理開始から平成23年までの5年間で24回の洪水調節を行い、下流の洪水被害の軽減に寄与しました。

既往最大の洪水である平成22年8月洪水では、ダムに流れ込んでくる水を一部(約870万m³、札幌ドーム 約5.5個分)貯め込み、下流に放流する水を少なくすることで、忠別川の大正橋付近の水位を約2.1m程度低減させたと想定されます。



お問い合わせ先

国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 旭川河川事務所

〒079-8411 旭川市永山1条21丁目 TEL:(0166)48-2131

〒071-1471 上川郡東川町ノカナン TEL:(0166)82-5391 忠別ダム管理支所